**ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針にもとづく「情報公開文書」**

**研究の名称**

遺伝性心血管疾患の感受性遺伝子解析研究

**研究の目的**

従来、様々な遺伝性心血管疾患の原因遺伝子同定が行われてきた。原因遺伝子同定を行うことは、新たに解明された病態をもとに診断治療の進展につながる可能性もあり、その個々の症例の診療においては喫緊の課題である。

本研究は、遺伝性心血管疾患を呈する家系および本人を対象とした遺伝子解析を行い、その関連遺伝子を突き止めることを目的とする。実際に診断を確定することにより患者にフィードバックすること、及びその結果、希少･難治性疾患の治療にも結びつく新たな知見の創出を目指す。

**研究期間**

平成22年12月1日～令和4年5月31日

**提供する試料・情報**

末梢血、組織、排泄物、およびそれらからの抽出DNA、RNA、検査データ、診療記録

**利用する者の範囲**

国立大学法人 大阪大学 循環器内科学および関連講座

ホームページで公表されている共同研究機関および公的データベース

※難病プラットフォーム、難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発、J-PRESS3研究などの二次利用機関、多施設共同研究にて活用させていただきます。詳細は、以下をご参照ください。

URL：<http://www.cardiology.med.osaka-u.ac.jp/?page_id=34363>

**試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称**

国立大学法人 大阪大学 坂田泰史

**提供者が識別される試料・情報の利用または、他の研究を行う機関への提供停止を希望される場合**

提供者又は代諾者等よりご連絡いただいた場合、その提供者に係る試料等及び研究結果は廃棄、サンプル試料は医療廃棄物として適切に破棄します。紙媒体はシュレッダーで粉砕して破棄し、電子情報は完全に破棄します。

**お問い合わせ先**

提供者又は代諾者の皆様からの御連絡は、郵送（書留郵便）で受け付けいたします

　〒565-0871　大阪府吹田市山田丘2-2

大阪大学大学院医学系研究科　循環器内科学講座内

「遺伝性心血管疾患の感受性遺伝子解析研究」事務局　朝野仁裕